

Israel Monthly Trends

2023年11月



Jakore



Jakore

Jakoreはイスラエルと日本をつなぐプラットフォームです。データ、AI、ブロックチェーンなどの革新的なソリューション・イネイプラーを必要とする幅広い分野の日本企業や投資家をサポートするだけでなく、イスラエルのスタートアップの日本進出をバックアップしています（UI/UX、MLのローカライズ、事業開発やカスタマーサポートの準備・強化など）。

Jakore, Inc.

Copyright © 2023 Jakore, Inc. All Rights Reserved.

Update

1. イスラエルの現在の状況

p. 1

1.1. 現在の状況

p. 2-6

1. イスラエルの現在の状況

1.1. 現在の状況

1 / 3

概要

近頃、イスラエルでは戦争をはじめとした出来事が混乱を引き起こしているが、イスラエルの投資家の懸念に反してハイテク産業は現時点では回復傾向を示している。これは、いくつかの取引をみても明らかである。

IVCの専門チームが分析したデータによると、2021年から2023年の間に、様々な投資手段によって180億ドル以上がイスラエルのハイテク・エコシステムに割り当てられた。これには、国内外のベンチャーキャピタル（VC）ファンド、プライベートエクイティ（PE）ファンド、企業のベンチャーキャピタル、その他の支援者が含まれる。またこの金額は、新規投資とフォローオン投資の両方への割り当てからなっており、イスラエルのハイテク産業は、革新的な企業が設立され、発展させる能力があることを示している。

イスラエルは10月7日にハマスからの攻撃を受け、徴兵による労働力不足であるにもかかわらず、イスラエルのハイテク産業は回復力を維持している。例えば、サイバー企業の最近の買収総額は17億9,000万ドルに達した。以下は代表的な取引の例である。

- HPE社は**Axis Cyber Security**社を5億ドルで買収した。
- CloudStrike社は**Bionic**社を3億5,000万ドルで買収した。
- Palo Alto Networks社は**Talon Cyber Security**社を6億2,500万ドルで買収した。
- Palo Alto Networks社は**Dig Security Solutions**社を3億1,500万ドルで買収した。

また、10月7日の出来事から、イスラエルのハイテク産業は7億3,300万ドル以上を調達した。以下は資金調達を行ったスタートアップ企業の代表例である。

（企業名、資金調達額、セクター、ラウンドの種類）

- **Next Insurance**社、2億6,500万ドル、フィンテック、シリーズBラウンド
- **Island**社、1億ドル、サイバーセキュリティ、シリーズBラウンド
- **Gutsy.io**社、5,100万ドル、サイバーセキュリティ、シードラウンド
- **Trax Solutions Retail**社、5,000万ドル、リテールテック、シリーズBラウンド



1. イスラエルの現在の状況

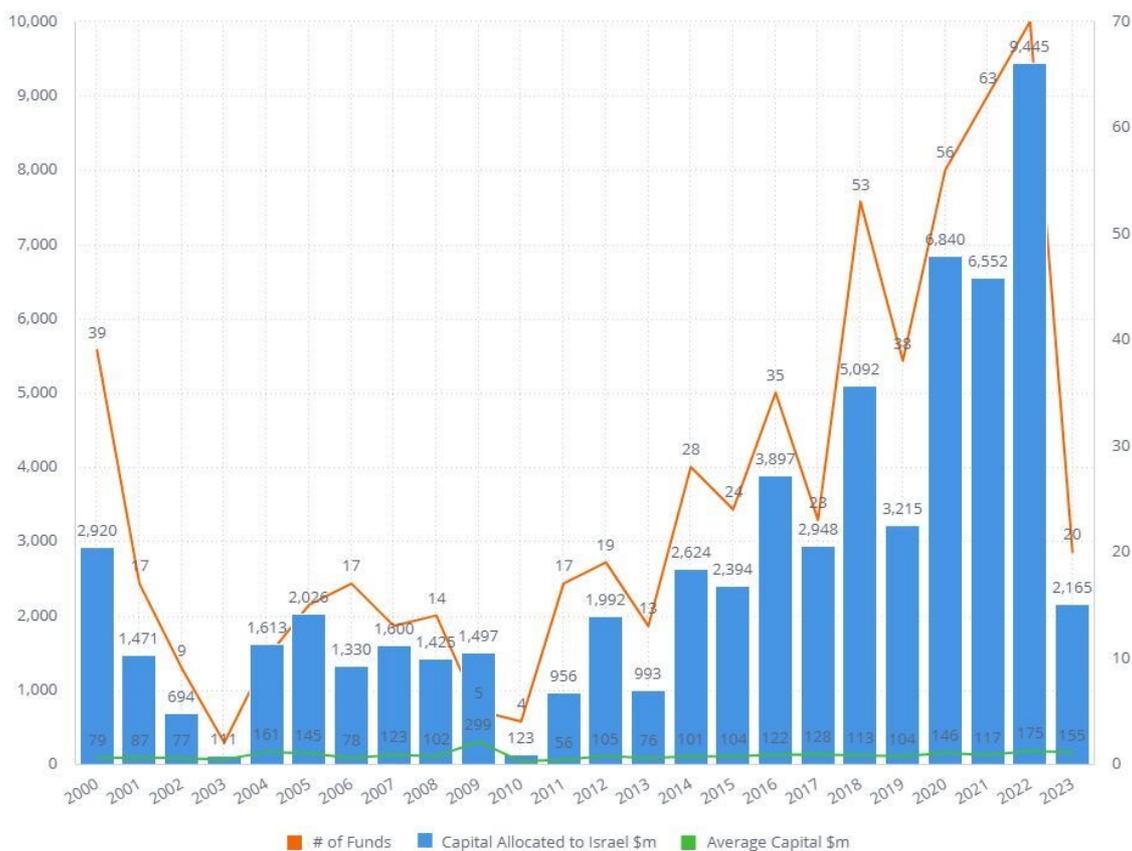
1.1. 現在の状況

2 / 3

イスラエルでは、逆境は好機とみなされ、挫折は飛躍への足がかりとみなされる。どのようなエコシステムにも不確実性や混乱はつきものだが、イスラエルのテック産業の回復力、敏捷性、充実した資本へのアクセスは、その粘り強さを証明している。

イスラエルへの資本配分の年間推移

Capital Allocated to Israel by Vintage Year



Powered by sisense

1. イスラエルの現在の状況

1.1. 現在の状況

3 / 3

戦争がイスラエルのスタートアップに与える影響

イスラエル中央統計局が実施した調査によると、ハイテク産業や金融産業の企業のうち、この状況による廃業のリスクがあると回答した企業はわずか4%であったのに対し、建設業界の企業では62%であった。中央統計局が11月初旬に発表した調査データが示すように、戦争は確かにハイテク産業に打撃を与えているが、その程度は他産業に比べて小さい。この調査は、10月24日から26日の間に収集された1,680社の経営者からの回答に基づいている。

データによると、戦争によって従業員が大幅に減少し、廃業の危機に瀕していると回答したハイテク産業や金融産業の企業の割合はわずか4%であった。これに対し、イスラエルでの就労が制限され、ガザでの就労も認められていないパレスチナ人労働者に大きく依存している建設業の企業の割合は62%、飲食サービス業の割合は45%、工業の割合は41%、ハイテクを除くサービス業の割合は36%であった。

新型コロナウイルスによるパンデミック以前、特にパンデミック中とその後にハイブリッド型の働き方に大きく切り替えたハイテク産業のうち、従業員に週3日以上在宅勤務を認めている企業の数は19%から47%へと急増しており、ハイテク企業はイスラエルの産業全体をリードする存在となっている。

1. イスラエルの現在の状況

1.1. 現在の状況

1 / 2

最近、大型資金調達を行ったスタートアップ企業

● Gutsy.io社

5,100万ドル、サイバーセキュリティ、シードラウンド(2023年10月10日)

(<https://gutsy.com/>)

Gutsy社は、組織が情報セキュリティ活動をより良い方法で管理できるシステムを開発している。同サービスは、企業が使用するすべての技術を結び付け、組織のプロセスに対して同化させるものである。同社のシステムは、「プロセス・マイニング」と呼ばれる手法を用いており、セキュリティに関連する組織のあらゆる部分におけるサイバー・ツールの実態を、ボトムアップで把握することができる。

GUTSY

● Island Ltd.

1億ドル、サイバーセキュリティ、シリーズBラウンド (2023年10月23日)

(<https://www.island.io/>)

Island社は、エンタープライズ・ブラウザ市場の先駆者でありマーケットリーダーである。同社のエンタープライズ・ブラウザは、セキュリティを保ちながらスムーズに業務プロセスを進行することができるという点で、企業にとって理想的な環境を提供するものである。同社の技術は、企業の中核的なニーズをブラウザ自体に自然に組み込むことで、組織における完全な制御、可視性、ガバナンスを実現すると同時に、ユーザーが期待するものと同じスムーズなChromiumベースのブラウザを提供し、セキュリティと生産性の両方を高めるものである。



● Next Insurance Inc.

2億6,500万ドル、フィンテック、シリーズBラウンド(2023年11月1日)

(<https://www.nextinsurance.com/>)

Next Insurance社は、起業家や中小企業向けのオンラインベースの保険会社である。同社のプラットフォームは、請負業者、フィットネス、クリーニング、美容、セラピー、エンターテイメント、教育などの分野向けに一般賠償責任保険と専門職業賠償責任保険を提供し、中小企業が競争力のある料金で定期的にオーダーメイドの保険をオンラインで購入できるようにしている。

N



1. イスラエルの現在の状況

1.1. 現在の状況

2 / 2

● Trax Solutions Retail社

5,000万ドル、リテールテック、シリーズBラウンド(2023年11月9日)

(<https://traxretail.com/>)

Trax社は小売業向けコンピュータ・ビジョン・ソリューションの世界的リーダーである。同社は、洗練された店舗内実行ツール、市場測定サービス、データサイエンス・ソリューションを提供し、店舗内小売データの収集、閲覧、分析方法を根本的に変革している。同社のソリューションによって、消費財メーカーや小売業者は、商品の供給力を向上させ、流通を過不足なく行い、商機を見極め、短時間で売上を増加させることができる。同社の技術は、画像認識、ディープラーニング、データサイエンスを組み合わせることで、モバイル機器、固定カメラ、ロボットで撮影された陳列棚の画像を実行可能な指針や示唆に変えるものである。



Jakore について

Jakoreはイスラエルと日本をつなぐプラットフォームです。
2017年の創業時から様々な日本企業とイスラエル企業に対して、投資や事業開発、
政官財との連携など数多くの成功事例を創出しています。

発効日：2023年11月28日

※本レポートは提携先のIVC Research Center (<https://www.ivc-online.com/>)のデータを活用して作成しています。



Jakore

ジャコーレ株式会社 (Jakore, Inc.)

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1

渋谷マークシティ W22階

<https://www.jakore.com/>